

ほのぼのだより

今月の歌は「夕焼け小焼け」です。

中村 雨紅 作詞 ・ 草川 信 作曲 ・ 後藤 寿美 編曲

今月の歌は「夕焼け小焼け」です。

この歌が作られたのは関東大震災があった頃だそうです。90年もの歳月を経て、今も歌い継がれている日本の童謡。童謡指導では「お話をするように歌いましょう」と講師の笈川先生からもよくご指導して頂いています。シンプルな歌詞ですが、一語一語丁寧に歌っていききたいと思います。

1ばん

① ゆうやけこやけで



親指と人差し指で輪を作り、右上からゆっくり左下に下げる

② ひがくれて



手の平を前に向けて頭の上に立て、顔の前で交差させて下におろす

③ やまの



手のひらで大きく山の形を描く

④ おてらの



①左手で拝む仕草・右人指で木魚を叩く仕草 ②両手で屋根の形を作る

⑤ かねが



手の平でカネの形を作る

⑥ なる



両手で紐を持ってカネを鳴らす仕草

⑦ おてて



隣の人と手を繋ぐように横に手を出す

⑧ つないで



⑦で出した手を出す

⑨ みな



手の平を下に向け、体の前に大きく半円を描く

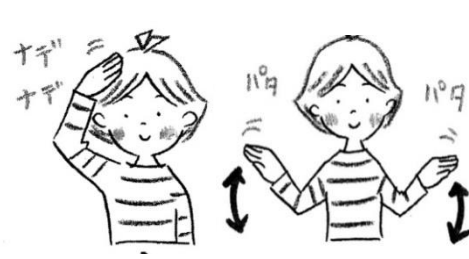
2ばん

⑩ かえろ



左胸から右前に押し出しながら、指先を閉じる

⑪ からすと



頭を撫で、羽ばたく仕草

⑫ いっしょに



人指し指を前に向け出し、左右から中央に向けよせる

⑬ かえりましょ

⑩とおなじ

⑭ こどもが



左から順に前にいる子供の頭を触る仕草

⑮ かえった

⑩とおなじ

⑯ あとからは



顔の横に手の平を前に向けて立て、前方へ押し出す

⑰ まるい



手の平で輪を描く

⑱ おおきな



親指と人差し指を伸ばし、山なりに動かす

⑲ おつきさま



親指と人差し指をつけて出し、ゆっくりと開きながら下へ下げる

⑳ ことりが



羽ばたく仕草

㉑ ゆめをみる



眠る仕草

㉒ ころは



左手は指先を前に向け、右手は親指を左手の平につけ、人差し指を下に向け回す

㉓ そらには



頭の上で手を交差し、大きく半円を描く

㉔ きらきら



手の平を前に向け手首を回す

㉕ きんの



親指と人差し指で輪を作り、手首を回す

㉖ ほし



右上から自分に向け、手を閉じたり開いたりする



民衆社：手話でうたう日本の童謡
唱歌ベストアルバム参照